



ゴールを目指して一致団結



## イカダと進め！ クリーン作戦(7/18)

今年で36回目を迎えた札幌の夏の風物詩「豊平川イカダ下り大会」が行われ、41組146人が参加しました。

コースは幌平橋から一条大橋までの約2.5<sup>キ</sup>。参加者は、思い思いに飾り付けた個性的な手作りイカダでゴールを目指しました。

また、大会に合わせて行われた中央区主催の「豊平川ふれあいクリーン作戦withイカダ下り」には、観客など約100人が参加し、イカダ下りを応援しながら、ビニール袋を手に河川敷のごみを拾っていました。

ごみはゴール地点に集められ、45<sup>リットル</sup>用ビニール袋約20袋にもなりました。

※環境マークは中央区の環境への取り組みをお伝えするマークです。

ごみがこんなに...



河川敷をきれいに

## 市場で学ぶ「食」(7/30)

中央卸売市場（北12西20）において、中央区の食育事業「みんな元気!!食育体験レストラン」の一環として「中央卸売市場食育講座」が行われ、区内の小学生とその保護者など14組32人が参加しました。

参加者は、市場の歴史や仕組みを学ぶことのできる展示室など市場内の見学をしたほか、道産食材を使った調理実習をしたり、手の洗い方やかむことの大切さを学んだりしました。



展示室で説明を聞く参加者たち

## 一緒に遊ぼう！(7/29)



ボランティアともしっかり仲良し

市立資生館小学校(南3西7)において「サマーフェスタ」が開催され、親子連れや児童のほか、学生や地域住民のボランティア合わせて約350人が参加しました。

あいにくの雨で、体育館での開催となったものの、ボランティアが用意したたくさん遊びのコーナーで子どもたちは歓声を上げていました。

## 文化の薫る夏祭り(8/8)



札幌旭丘高等学校合唱部も参加

あけぼの<sup>ア</sup>ート&コミュニティセンター(南11西9)において「サマーフェスティバル2010イン曙」が行われ、多くの地域住民が参加しました。

フルート演奏や合唱など日ごろの練習の成果を披露するステージ発表のほか、屋外での仮装盆踊りなど、参加者は楽しい夏の日を過ごしました。